

イ ウ エ オ


ホクカレン

2023
9
No.683



令和5年度専門委員会合同役員研修視察

令和5年産小麦倉移開始

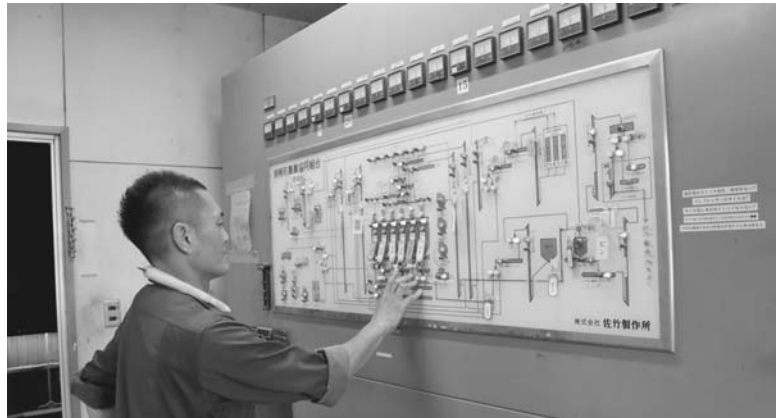


農協サイロ(株)へ向けて積込みの様子

8月3日、西町小麦乾燥施設で令和5年産小麦の倉移が行なわれました。

この日はトレーラー4台で計8回の運搬を行ない、350トン出庫しました。

農協サイロ(株)では、小麦の収穫が異例なほど早く終了したため、昨年より1週間早い、2日に受け入れを開始し、当JAは管内2番目の早さ



小麦出庫の操作を行なう農産課職員

で倉移を行ないました。

今後も調整を進め倉移を随時行なう予定をしています。

なお、当JAは総受入数量10,686トン、乾麦反収11・5俵で小麦収穫を終えました。

うらほろ和牛販売会

8月8日、浦幌町和牛改良組合（高田哲雄組合長）主催の「うらほろ和牛販売会」が農業会館前駐車場で開催されました。

今年とは昨年と同様に、ステーキ用、焼肉用、すき焼き・しゃぶしゃぶ用、冷凍ハンバーグが販売された他に、特別に用意されたブロックのモモ肉も販売されていました。

当日はあいにくの天候で、例年より客足は若干少なかったもののお買い求めいただいたお客様は大変満足されていました。



販売会の様子

畑作増産技術研究会

浦幌町畑作増産技術研究会（山本泰啓会長）は、7月13日に8名参加のもと富良野方面へ視察研修を行いました。1か所目にスガノ農機株式会社の「土の館」を訪れました。田村館長の案内のもと当時実際に使用されていた農機具を見学しながら農耕の歴史の説明を受けました。その後、「気象変動に負けない土づくり」というテーマで近年の気候変動に対する対策について講演を行なっていただきました。

2か所目は上富良野町内のホップほ場を視察しました。生産者の大角さんからホップ栽培についての説明があり、高さ7〜8mほどまで成長するため作業のほとんどが手作業で行なわれていることや収穫後に、すぐ乾燥させなくてはいけないことなど生産現場のお話を伺うことができました。



大角さんのホップほ場



ホップほ場視察の様子

青年部活動（背戸田達弥部長）

8月23日、「ホクレンとのプロジェクト」連携活動において、施肥防除試験に係るほ場調査と勉強会を行いました。

今回は上浦幌地区の金時ほ場と本所地区の小豆ほ場において、菌核病と灰色かび病の発生率等を調査しました。各ほ場で発病が見られたものの、発生率はかなり低く、試験薬剤の効果を確認することができました。

午後からは農業会館大会議室でホクレン帯広支所生産資材課特任技師の林弘幸氏と日本曹達株式会社の服部誠史氏、日本農薬株式会社の佐藤匠氏をお招きし、今回使用している試験薬剤についてと銅単剤の上手な使い方についてなどをご講演頂きました。

今後は作物毎に収量調査を実施し、12月に試験総括を行う予定です。



勉強会の様子



ほ場調査の様子

令和5年度専門委員会合同役員研修視察

8月8日、9日に専門委員会合同役員研修視察を行ない、ホクレン農業協同組合連合会での意見交換会と北日本スカイテック(株)での研修を実施しました。

1日目のホクレン農業協同組合連合会では、「飼料原料情勢について」、「北海道産かんしょの取扱について」、「豆類需給状況について」、「農業の請負散布事業及びセンシング技術について」の意見交換会が行なわれました。

その中でも、かんしょの取扱については、近年のサツマイモ人気に伴う需要拡大と、九州地方で蔓延している基腐病の影響で、需給バランスが崩れているようで、今後の需給状況改善のため、北海道でのかんしょ栽培に着目したホクレンの指導の下、当JAで試験栽培を行なっていることから、関係する参加者から多数の意見や質問がありました。

2日目は北日本スカイテック(株)で、無人航空機による農業散布や最新ドローンのデモフライトなどを視察し、メンテナンスタ場の見学やeスポーツの一種で人気急上昇中の、ドローンサッカーを体験しました。

今回の研修は、様々な意見交換や視察が行なうことができ、とても有意義な時間となりました。



意見交換会の様子



ドローンによる記念撮影



収穫の様子



機上選別の様子

生食加工用馬鈴薯 コントラ収穫開始

8月21日から、営農サポート課のコントラによる生食加工用馬鈴薯の収穫が始まりました。

今年度の生食加工用馬鈴薯は天候に恵まれ生育も順調に進み、昨年より3日早い収穫となりました。

コントラによる収穫作業面積は36・81ha、取扱数量は1,300tを見込んでます。

8月28日現在で37・4%終了しており、9月中旬には終了する見込みです。

農事組合懇談会開催

8月30日、令和5年度夏の農事組合懇談会を農業会館、団地センターの2会場で開催しました。

今回の懇談会では令和5年度産豆類の取扱について、令和5年度産生食加工用馬鈴薯取扱要領、令和5年度産生乳計画生産の取り進めについて、令和5年度産生乳生産動向・乳代単価・乳質の状況について、生乳生産及び肉用牛の生産に係る助成事業について、上浦幌支所窓口の休止時間について、毎週土曜日の週休二日制の導入についてなど、担当者より説明があり、様々なご意見・ご要望をいただきました。

皆様方より頂きましたご意見・ご要望については理事会で検討し、改善・対応を図ります。また、主なご意見・ご要望に対する回答につきましては、今回の「くみあいだより」でお知らせ致します。



農業会館



上浦幌団地センター

JAカレッジ生の JA実習で2名を受け入れ

8月21日から9月8日の日程で、北海道農業協同組合学校（平田靖校長）の吉田翔伍さんと高橋隆太郎さんを受け入れました。

今年度は企画振興課で補助事業により導入した作業機の検収業務と測量業務、農産課で生食加工用馬鈴薯の収穫業務、畜産課で和牛市場業務、購買部で生産資材品の配達業務とトラクターのタイヤパンク修理などのスタンダード業務に携わりました。

今回この研修で学んだことや経験したことが、今後の学習や進路等に活かされることを期待しております。



タイヤ修理を行なう吉田さん



配達準備を行なう高橋さん

和牛改良組合・酪振協

パークゴルフ大会・親睦会を開催



浦幌町酪農振興協議会.

8月24日に浦幌町和牛改良組合(高田哲雄組合長)、25日に浦幌町酪農振興協議会(菊地泰広会長)のパークゴルフ大会と懇親会がうらほろパークゴルフ場で開催されました。

当日は30度を超える真夏日で厳しい暑さとなりましたが、参加者は熱中症に注意しながら、白熱したプレーで盛り上がりました。その後は焼肉を囲み交流を深めました。

なお、パークゴルフ大会の結果は以下の通りです。

大会結果(敬称略)

浦幌町和牛改良組合

順位	男性の部	女性の部
優勝	山田 卓(稲 穂)	大西美由紀(宝 生)
2位	角田 卓也(相 川)	高田 千穂(宝 生)
2位	森 彰人(貴老路)	——

浦幌町酪農振興協議会

順位	男性の部	女性の部
優勝	山本 友一(十勝太)	高橋みゆき(朝 日)
2位	的場 純一(朝 日)	——
3位	高橋 貴徳(朝 日)	——



浦幌町和牛改良組合



第6回理事会



8月28日、役員室において理事会を開催し、議案7件について審議され、原案通り承認されました。

○議案

- ・ 上浦幌支所信用窓口休止時間の導入について
- ・ 理事に対する資金の貸付について
- ・ 固定資産の取得について
- ・ 農産課→上浦幌支所小麦サンプル収集装置
- ・ 固定資産の取得及び処分について
- ・ サポート課→取得
- ・ コンバイン(クラスLEXION 5400-C83 T5 4WD)
- ・ サポート課→取得
- ・ クラウス豆用ヘッダー(マックスフレックスs.6)
- ・ サポート課→処分
- ・ コンバイン(208MGA 11-7号車)
- ・ 共同計算の最終精算について
- ・ 令和4年度産食用・加工用馬鈴しょ
- ・ 中小酪農等経営生産基盤・飼養管理改善対策事業に関する
- ・ 管理利用規程の制定について
- ・ 8月農事組合懇談会要旨について

○報告事項

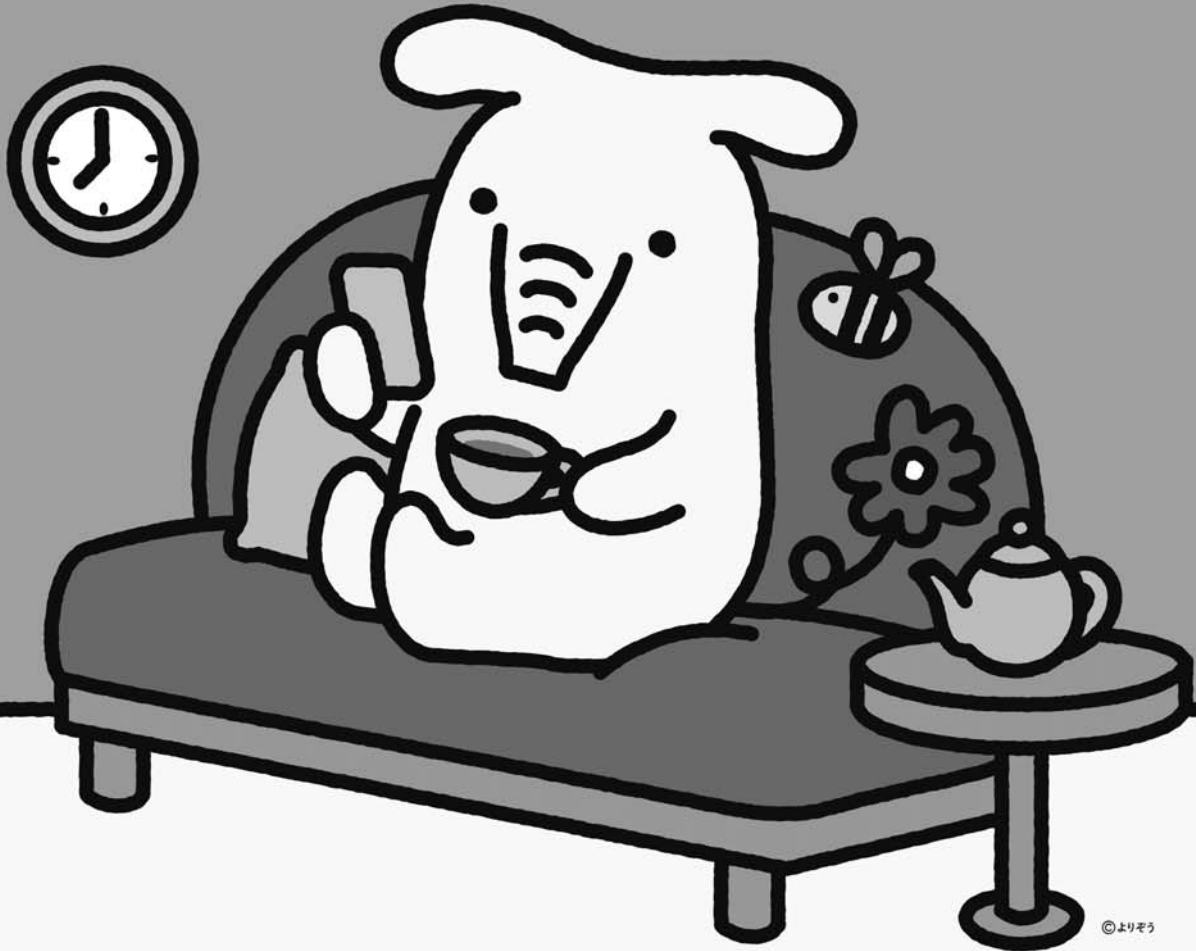
- △総務部▽
- ・ 組合員の死亡届並びに脱退について
- △信用部▽
- ・ 理事に対する資金の貸付報告について
- △営業販売部▽
- ・ 令和5年度産小麦受入数量について
- ・ 馬鈴しょ登熟調査の結果について
- ・ 農産動向について
- ・ 生乳生産動向について
- △その他▽
- ・ 常例監査改善状況等に関する報告について
- ・ 令和5年度(第1四半期)定期監査に係る監事監査報告書について
- ・ 内部監査報告について(管理課・農産課)

○協議案

- ・ 原料てん菜受渡し並びに測定に係る立会人の推せんについて



いつでも、どこでも
手軽で便利だぞう。



©よりぞう



JAバンクアプリ

アプリをダウンロードして簡単登録！いつでもすばやく口座残高のチェックや明細の照会ができるサービスです。

残高照会

入出金明細照会

投信残高照会

定期預入明細照会

アプリのサービス画面から、
JAネットバンクにアクセスできます。



ダウンロードは
こちらから



インターネットにアクセスするだけで、振込や税金・公共料金払込等さまざまな取引ができるサービスです。

振込・払込

定期貯金

ローン繰上返済

カードローン

マネーフォワード for JAバンク

(家計簿アプリ)



アクセスは
こちらから

●「投信残高照会」「定期貯金」「ローン繰上返済」「カードローン」は、JAによってお取扱いできない場合や、一部機能に制限を設けている場合、対象商品・案件が異なる場合があります。●「マネーフォワード for JAバンク (家計簿アプリ)」は、株式会社マネーフォワードが運営しています。JAバンクの運営ではありません。お問い合わせは、株式会社マネーフォワードまでご連絡ください。

新パズル(9月)

コ	マ	ツ	ケ	ン	ジ	ー	サ	リ
オ	ノ	リ	コ	ウ	ン	ベ	イ	ド
ビ	ア	□	オ	コ	ン	ゴ	ン	ガ
テ	ラ	ム	ー	グ	グ	イ	ダ	ザ
ド	ム	ユ	ー	フ	ラ	テ	ス	ウ
ニ	ヤ	リ	ダ	ル	シ	ン	コ	マ
エ	リ	ウ	タ	ド	ナ	ウ	デ	レ
プ	ラ	ツ	ト	ス	ヨ	イ	ナ	ー
ル	チ	ー	ヤ	チ	ラ	ク	ル	ミ

アムール川、イサ川、イリ川、インダス川、ウラル川、オノリコ川、オビ川、コロラド川、コンゴ川、ザンベジ川、シルダリヤ川、タリム川、チャーチル川、ドナウ川、ドン川、^{ちほつこ}長江、ナイル川、プラット川、マッケンジー川、マディラ川、マレー川、ミルク川、ユーコン川、ユーフラテス川、ライン川、レナ川、ドニエプル川、リオ・グランデ川

□解き方

文明を築いてきたのは常に「川」の存在である。歴史では語られており、文明の発展を支えてきたと言っても過言ではありません。

今回は世界の川を並べてみました。(中国では「江」と表記します)使わなかった文字を左上から順に並べて、できる川の名前を2つお答えください。

※「川」が付く場合は「川」を除いて使用しますが、中国の「江」が付く場合は使用しますのでご注意ください。

□発表

正解は本紙10月号に掲載します

※ご意見ご要望等ございましたら、企画振興課教育情報係までお問合せ下さい。
(TEL: 578-7068)

8月号の答え

ANSWER

トウカイテイオー

でした

デ	イ	ー	ナ	ノ	ガ	タ	ト	カ
ウ	リ	カ	リ	ク	ツ	ラ	イ	ラ
イ	ツ	ウ	ラ	テ	ー	イ	ク	テ
ン	マ	ペ	ル	ウ	ス	カ	イ	イ
ジ	オ	ー	ド	オ	レ	イ	ノ	エ
ビ	ズ	オ	ダ	ツ	パ	メ	ツ	ム
ア	ボ	ノ	リ	カ	レ	ウ	ク	ヒ
ン	ン	ー	ア	リ	ー	ト	ス	カ
コ	ド	ル	ー	ゴ	エ	リ	ア	ル

THE JAPAN AGRICULTURAL NEWS 日本農業新聞 電子版

新聞よりお得！
月額料金 2,403円 (税込)

電子版でできること

- いつでも、どこでも
スマホやタブレットで、情報収集ができます。
- クリップ機能で
記事を保存
気になる記事を最大200件まで
保存できます。
- 過去記事検索が30日分
見逃した記事もさかのぼって読むことができます。

閲覧期間が7日分から
30日分に大幅拡大

紙面ビューアーの特長

- 読みやすさ、そのまま
いつもの紙面と同じレイアウトです。
- 文字を大きく
紙面を拡大・縮小できます。
- 紙面丸ごと印刷できる
大事な記事の保存やスクラップに役立ちます。

net 7/11市況

青果(野菜・果実)、花、畜産などの全国主要市場での取引結果を即日公開します。

83+	143+	65+
3+	3+	0+
92+	530+	279+
0+	33+	10+
149+	273+	424+
2+	15+	3+

機能と使い方



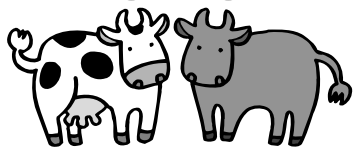
Q&A (よくある質問)



- 初回のみ、購読開始月は月末までの料金がかかりません(無料期間中の解約はできません)。
- 電子版は個人向けサービスです。法人プランはございません。なお、法人代表者が個人でお申し込みいただくことは可能です。

電子版のお問い合わせやお申し込みは、お近くのJAまでご相談ください。

ちくさん情報



詳しくは
宮農販売部
畜産課まで
お問い合わせ
下さい
☎576-4115

◎ホクレン十勝家畜市場

・育成市場（8月10日）（単位：円）

頭数	最高価格	最低価格	浦幌平均価格	十勝平均価格
育成牛 14	245,300	111,100	176,707	186,572

・乳牛市場（8月7日）（単位：円）

頭数	最高価格	最低価格	浦幌平均価格	十勝平均価格
初妊牛(ET除) 6	443,300	165,000	339,167	397,378
初妊牛(ET) 0	0	0	0	613,580
経産牛 2	281,600	275,000	278,300	283,506

次回市場

育成牛	9月14日	(農協順：4)
乳牛	9月11日	(農協順：3)
乳牛	9月26日	(農協順：19)

10月市場

育成牛	10月12日	(農協順：16)
乳牛	10月10日	(農協順：5)
乳牛	10月24日	(農協順：2)

・肉牛市場（8月2日-22日）（単位：円）

頭数	最高価格	最低価格	浦幌平均価格	十勝平均価格
和牛素牛(去勢) 45	875,600	63,800	520,080	653,373
和牛素牛(雌) 41	591,800	149,600	417,115	509,294
繁殖雌牛 1	469,700	469,700	469,700	436,295
廃用牛 5	238,700	123,200	170,280	309,351

次回市場 9月5日・21日
(農協順 黒毛：9・交雑牛：1)

10月市場 10月4日・17日
(農協順 黒毛：8・交雑牛：2)

◎ホクレン十勝枝肉市場（8月市場平均）

(単位：kg/円)

	A-5	A-4	A-3	A-2	平均単価
和牛	2,264	1,776	1,509	1,120	2,054
交雑牛	AB-5	AB-4	AB-3	AB-2	平均単価
	-	-	-	-	-

次回市場 9月1日、9月16日
10月市場 10月14日、10月21日

◎初生犢の集荷は、十勝中央家畜市場対応となり、下記の日程で集荷致します。

◎十勝中央家畜市場

9月開催日
1日・5日・8日・12日・15日・19日・22日・26日・29日
10月開催日
3日・6日・10日・13日・17日・20日・24日・27日・31日

◎畜産公社出荷日 9月都度協議

◎畜産物の販売希望者は、早めに畜産課へご連絡下さい。集荷には特段のご協力をお願い致します。尚、初乳は充分与えて下さい。

◎きれいに搾って素早く冷却

◎めざせランク1 = 体細胞数30万以下、生菌数1万以下

へサルモネラ感染症に注意！

サルモネラ感染症とは、子牛に発生する流行的な下痢症の病原菌であり、家畜伝染病予防法で届出伝染病に指定されている感染症となります。子牛では、下痢や発熱、食欲減退、妊娠牛に至っては流産を引き起こしてしまい、重症化することもあります。主な感染経路は、保菌牛の糞便中に排出された菌の経口感染ですが、野生動物や関係車両などによる伝播が考えられます。また気温・湿度の上昇に伴い、サルモネラ菌も増殖してしまい、感染リスクが高まるので

対策の強化が必要となってきます。①農場・牛舎の出入口に石灰消毒帯の設置②牛舎ごとに踏み消毒槽を設置③牛舎に野生動物の侵入防止ネットを設置④餌槽・水槽の洗浄と消毒。以上①④項目が強化対策となります。年間を通してサルモネラ感染症の発生が増加傾向にあります。残暑が続きますので、十分な初乳の給与で子牛の免疫の強化を図り、発症牛の早期発見と速やかな隔離と治療を徹底していきましよう。

◎浦幌町の乳牛頭数(搾乳農家)7月

経産牛			育成牛	合計
搾乳牛	乾乳牛	計		
4,771頭	669頭	5,440頭	2,701頭	8,141頭

◎生乳生産量(7月出荷分)

実績乳量	前年実績対比	4月~7月実績乳量	4月~7月前年対比	経産牛1日1頭当乳量
4,458 t	93.0%	17,992 t	92.5%	30.1kg

◎生乳成分と乳代単価(7月)

項目	脂肪率 %	無脂固形分率 %	単価内訳(円)			合計
			生乳単価	補給金単価	集送乳調整金	
浦幌町	3.83	8.78	104.41	6.55	2.00	112.96
十勝	3.82	8.72	103.82	6.55	2.00	112.37
全道	3.89	8.71	104.43	6.55	2.00	112.98

※乳代について(令和2年4月分より共販経費控除前の金額を使用しております。)

◎衛生的乳質検査結果(7月)

ランク	生菌数			体細胞数	戸数
	1	2	3		
浦幌町	108 (92.3)	9 (7.7)	0 (0.0)	75 (72.8)	39
十勝	2,908 (96.9)	83 (2.7)	9 (0.4)	2,556 (89.8)	1,001
全道	13,040 (95.3)	604 (4.4)	31 (0.3)	10,978 (86.5)	4,560

上段は3旬計の件数・下段()は%

上浦幌支所窓口休止時間のご案内

下記 期日より、信用窓口時間を
休止とさせていただきます。

11:30～12:30

令和5年10月2日（月）～

ATM稼働時間の変更はありません。

平素は当JAをご利用いただき誠にありがとうございます。このたび上記時間につきまして信用窓口を休止させていただきます。ご不便をおかけしますが、何卒ご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。尚、ATM稼働時間は下記のとおり変更ありません。

ATM稼働時間（平日） 4月～10月 8:45～17:30

11月～3月 9:00～17:00

信用窓口営業時間 9:00～11:30、12:30～15:00

※ご不明な点がございましたら、当JA窓口までお問い合わせ願います。



編集後記

暑夏がようやく過ぎ去り、秋の到来を感じる気温になってきました。小麦収穫を終え、収量・品質共に昨年よりも良い見込みとなっており、幸先が良いと感じております。

また、生食加工用馬鈴薯のコントラ収穫が昨年よりも早くスタートし、豆类についても金時類の収穫がすでに始まり、秋作業が本格化してきました。

今後は、焦りや疲労等により農作業事故が起きやすくなると思われますので、十分お気を付けていただきますようお願い申し上げます。

カレンダー

※行事日程は変更になる場合があります。

日	事項
9/24	第48回うらほろふるさとみのり祭り
27	第7回理事会
28	農業委員会総会
10/8	うらほろマラソン2023